

■放課後等デイサービスガイドラインに基づく事業者評価の結果と公表について（H30年3月）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	利用定員が個人プログラムを行うスペースとの関係で適切であるか	4	1		1対1を基本としているため、スペースとしては充分である。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3		1クラス2名を基本とした配置ができています。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		障害児者の支援施設として、建物全体がバリアフリー化となっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	2		PDCAサイクルにて支援プロセスを管理し、職員全体が参加している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		3	2	今年度末にアンケートを実施し、来年度の業務改善に活かしていく予定である。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		3	2	今年度末に実施した自己評価結果を公表する予定である。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	4	第三者による外部評価の実施が必要である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2	1	園内で企画される各種研修への参加や外部研修などへの案内をしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		アセスメントを実施し、相談支援事業所のサービス等利用計画を踏まえ、計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	定期的実施される心理評価の情報を得て子どもの状況を把握している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	1	3	中間評価にて全体で計画の確認をしているが、個人プログラムは個々の担当者が立案している。
	12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	3		2	子どもの関心や意欲をみながら、担当者が工夫し、実施している。
	13	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	1	朝のミーティングにて1日の予定を全体で確認している。
	14	支援終了後には、職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		3	2	個別に子どもの様子を共有したり報告をしているが、全体の中に位置づけての実施はしていない。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		記録を正しく残し、次回の支援につなげている。
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2	1	中間評価を定期的実施し、計画の見直しを行っている。
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		3	2	個人プログラムという形態であるが、成功体験の積み増しを図る中で、創作的活動も取り入れている。	

関係機関や保護者との連携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1	2	できるだけ担当者が参画できるようにしている。
	19	学校との情報共有（学校訪問など就学後のフォロー）を適切に行っているか	3	2		就学移行支援として引き継ぎを行い、就学後も必要に応じて学校を訪問している
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2		主治医と緊急時の連絡体制について調整した。
	21	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	1	就学前からの利用が主である。全件ではないが、保育所や幼稚園との情報共有に努めている。
	22	発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	3	定期的連絡会議に参加し、研修に参加している。
	23	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	自立支援協議会の下部組織であるワーキングに参加している。
	24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		個人プログラムに合わせ、毎回実施している。
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	2	ペアレントトレーニング等は実施していない（家庭での対応については面談にて実施）。
保護者への説明責任等	26	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		契約時に説明している
	27	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		担当者や児童発達支援管理責任者が相談に応じている。
	28	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		苦情に対する体制整備をし、契約時に説明している。
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2		3	法人としての会報はあるが、事業所としての会報は作成していない。
	30	個人情報に十分注意しているか	4	1		契約時に説明するとともに、その都度、保護者の同意を得ながら情報共有を図っている。
	31	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	3		子どもの特性や保護者の受容の様子に合わせた意思疎通に配慮している。
	32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	法人の行事へのお知らせや案内をしている。
非常時等の対応	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3		各種のマニュアルは法人として整備しているが、インフルエンザ対応への周知が不十分だったこともあり、事業所としてのマニュアルの整備が必要。
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	2	3		マニュアルを備え、職員は定期的に訓練を受けている。
	35	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待防止委員会が設置され、委員会主催の研修に参加している。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	1	ヒヤリハット委員会において集約された事例を共有している。事業所として再点検が必要。